

英語上級者への道～Listen and Speak

第1回 白いトウモロコシ

日本語訳

■ Dialogue for Introduction

E: テツ、こんにちは。

T: こんにちは、エドワード。トウモロコシの写真を見ているの？（トウモロコシは）私の好物の一つだよ。

E: うん、でも、この種類は面白い違いがあるんだ。見て。白いトウモロコシだ。

T: うまそう！ 大好き！ メロンのように、いや、それ以上に甘いんだ。

E: なんだって!?! 食べたことがあるの？

T: はい。北海道産ですよ。ブランド名は「ピュアホワイト」。

E: 北海道だって？ この写真はザンビアにいる友達からのものなんだ。毎日、白いトウモロコシばかり食べなくちゃいけないのは、とても悲しいことだと、ちょうど彼に書いた。

T: あの高価なトウモロコシを毎日食べるだなんて、なんとうらやましい人たちだろう。私は毎日ピュアホワイトを食べたいよ。

E: 私たちが多種多様の食べ物に恵まれた国に住んでいるということを忘れてはならないね。ザンビアの子どもたちの多くがビタミン A の欠乏に苦しんでいるんだ。ザンビア政府は……まあ、テツ、2012年6月に英検準1級で出された問題のパスセージを聞いてみてよ。

T: ピュアホワイトを手に入れる方法がわかるのかな。

E: みなさん、この素晴らしいパスセージを使って学習する用意はできていますか。みなさんの英語に栄養を与えてくれることでしょう。

T: うまくもじってますね。そうです、私たちは、この“おいしいパスセージ”について、みなさんの理解を確かめるための問題も用意してあります。

■ Listen to the passage and answer the two questions that follow.

【2012-1 Pre-1st A】

白いトウモロコシはザンビアの主食であり、人気のあるザンビア料理では主要な食材である。しかし、白いトウモロコシは、ビタミン A の含有が少ない。ビタミン A の不足は、毎年何千人ものザンビアの子どもたちが失明する原因となっている。これを予防しようと、ザンビアの研究者たちは、ビタミン A をたくさん含む新しい種類のトウモロコシを開発し

た。新しい種類のトウモロコシの収穫高、水分要求量、種の費用は、白いトウモロコシと同じである。

しかし、ザンビア政府は、新しいトウモロコシを育てるように人々を説得するのに難儀している。その一つの理由は、そのトウモロコシが、なじみのないオレンジ色であるということだ。そのために、ザンビアの人たちには受け入れるのが難しくなっている。また、ザンビアの人たちは、いつも食べている白いトウモロコシと味が違うと言っている。とはいえ、効果的な市場開拓は有効かもしれない。初期の段階での政府の試みによれば、最初人々は気が進まないのだが、一旦新しいトウモロコシの健康上の利点が説明されると、それまでよりは受け入れるようになるということだ。

【質問】

次の二つの質問に、それぞれ 30 秒以内で答えて下さい。

No.1 新しいトウモロコシについて、どんなことがわかりましたか。

No.2 ザンビア政府が直面している一つの課題とは、何でしょうか。

■Let's study vocabulary and expressions

語彙表現を学びましょう。日本語を聞いて、エドワードのあとについて繰り返して下さい。

1	主食	staple food
2	含有物	ingredient
3	ビタミンが少ない	low in vitamin
4	失明する	go blind
5	ビタミンが多い	rich in vitamin
6	収穫高	yields
7	種の費用	seed costs
8	説得する	persuade
9	効果的な市場開拓	effective marketing
10	初期の	initial
11	気が進まない	reluctant
12	健康に良いこと	health benefits

■ Listen to the passage and once more answer the two questions that follow!

【2012-1 Pre-1st A】

白いトウモロコシはザンビアの主食であり、人気のあるザンビア料理では主要な食材である。しかし、白いトウモロコシは、ビタミン A の含有が少ない。ビタミン A の不足は、毎年何千人ものザンビアの子どもたちが失明する原因となっている。これを予防しようと、ザンビアの研究者たちは、ビタミン A をたくさん含む新しい種類のトウモロコシを開発した。新しい種類のトウモロコシの収穫高、水分要求量、種の費用は、白いトウモロコシと同じである。

しかし、ザンビア政府は、新しいトウモロコシを育てるように人々を説得するのに難儀している。その一つの理由は、そのトウモロコシが、なじみのないオレンジ色であるということだ。そのために、ザンビアの人たちには受け入れるのが難しくなっている。また、ザンビアの人たちは、いつも食べている白いトウモロコシと味が違うと言っている。とはいえ、効果的な市場開拓は有効かもしれない。初期の段階での政府の試みによれば、最初人々は気が進まないのだが、一旦新しいトウモロコシの健康上の利点が説明されると、それまでよりは受け入れるようになるということだ。

【質問】

次の二つの質問に、それぞれ 30 秒以内で答えて下さい。

No. 1 新しいトウモロコシについて、どんなことがわかりましたか。

No. 2 ザンビア政府が直面している一つの課題とは、何でしょうか。

■ Repetition and Interpretation Drill

英文がポーズ付きで読まれ、日本語の訳が流れます。

1) ポーズの間に英語をリピートしましょう。きちんとリピートできるようになるまで何度も練習しましょう。

2) 聞きながら、ポーズの間に日本語に通訳しましょう。モデルの日本語が流れる前に、自分の訳を言い終えることができるように、何度も練習しましょう。

3) 英文が聞こえるのと同時に、シャドーイングをしてみましょう。さらにポーズの間に日本語に通訳しましょう。

白いトウモロコシは、ザンビアでは主食である。

そして、人気のあるザンビア料理では主役を務める食材である。

しかし、白いトウモロコシは、ビタミンAが乏しい。

ビタミンAが不足していることで、毎年数千人のザンビアの子どもたちが失明している。

こうした事態を予防することに役立てようと、ザンビアの研究者たちは、新しい種類のトウモロコシを開発した。

ビタミンAが多く含まれているトウモロコシだ。

新しいトウモロコシの収穫高、水分要求量、また、種の経費は、白いトウモロコシと同じである。

しかしながら、ザンビア政府は、新しいトウモロコシを育てるように人々を説得するのに、難儀している。

その理由の一つは、そのトウモロコシがなじみのないオレンジ色であるということだ。

オレンジのトウモロコシというのは、ザンビアの人たちには、受け入れるのがなかなか難しい。

また、ザンビアの人たちは、いつも食べている白いトウモロコシとは、味が違うと言っている。

とは言っても、効果的な市場開拓は、功を奏するかもしれない。

最初の政府の試みでは、次のようなことが示されている。

初めのうちは、人々は気が進まない。

彼らは以前より受け入れるようになっている。

一度、新しいトウモロコシの健康上の利点が説明されると。

■ Model answers.

解答例を聞いて、自分の答えと比べてみてください。

T: さて、エドワード、あなたの答えは何でしょうか。「1番 あたらしいトウモロコシについて、我々はどんなことがわかりましたか？」

E: 新しいトウモロコシは、白いトウモロコシより、育てたり、収穫するのにより費用がかかるということはない。新しいトウモロコシはオレンジ色だが、ビタミン A が豊富である。

T: ありがとう。「2番 ザンビア政府が直面している一つの問題は、何でしょうか？」についてはどうですか。

E: 政府は新しいトウモロコシを育てるように人々を説得する難しさに直面している。新しいトウモロコシはオレンジ色なので、ザンビアの人々には受け入れるのが難しい。ザンビアの人たちはまた、白いトウモロコシとは味が違うとも言っている。

■ Challenge 1

T: さて、エドワードが、みなさんにいくつか質問します。答えてみてください。最低 30 秒は話し続けてください。

E: もしあなたが、ザンビアの人、ザンビアに住んでいるとしたら、どうしますか。一も二もなく、政府が勧めることを受け入れますか。1分で答えて下さい。

E: 答えの例。では、テツの答えを聞いてみましょう。答えの例を示してくれます。聞いて、みなさんの答えと比べてみてください。

T: 私は、受け入れないでしょう。新しい種類のお米が現れたと想像してみましょう。そのお米は、色は黄色いが栄養分はより豊かだとしましょう。みなさんは、白いお米から、黄色いお米に変えますか。私は、黄色いご飯を食べる気はしません。ご飯は白でないとだめです。もし、白いお米になんらかの栄養が不足していることが気になるのであれば、他の食べ物、や左飛、魚、その他のおかずを食べることができます。私がザンビアにいたとし

て、ずっと、これまでの生活で白いトウモロコシを食べて生活してきたのなら、私は、白いトウモロコシを他のおかずと一緒に食べつづけると思います。

E: さて、みなさん、多くの方がテツと議論したいのではないかと思います。ですが、次のチャレンジへと進みましょう。

■ Challenge 2

E: 次の発話に対して、少なくとも1分間は、意見を述べて下さい。みなさんの発言には、先ほど聞いたパッセージにあった、いくつかのポイントが含まれていなければなりません。用意はいいですか？

T: ザンビアの人々は、白いトウモロコシを主食として食べることができて、とても幸せだ。私は北海道産の白いとうもろこしを食べたことがある。ピュアホワイトというブランド名で知られている。そのトウモロコシは高かったが、とても甘くておいしかった。あんなにおいしい白いトウモロコシを主食にしているなんて、ザンビアの人々がうらやましい。みなさんはどう思いますか。

< Model >

T: では、エドワードの発言を聞いてみましょう。彼が例をみなさんに示してくれます。聞いて、自分の発話と比べてみて下さい。

E: まず、あなたは、北海道産の白いトウモロコシとザンビアの白いトウモロコシがおそらく違うものだろうということを心に留めるべきだ。いくつかブログや記事をネットで読んだ。ザンビアで人々が食べている白いトウモロコシは、北海道のものほど甘くはないようだ。あなたは、日本でさまざまな食べ物を食べているはずだ。しかし、来る日も来る日も、白いトウモロコシだけを食べていることを想像してごらん。

白いトウモロコシを食べるのにうんざりすることに加えて、ビタミン A の欠乏症に悩まされ始めるかもしれない。トウモロコシにはたくさんのビタミンやミネラルが含まれているが、ビタミン A が欠けているのです。ザンビアでは多くの子どもたちが視力を失うそうだ。その原因はビタミン A の欠乏らしい。

最後にあなたが知っておくべきことは、ザンビアの人たちが白いトウモロコシから黄色いトウモロコシへと主食を変えるように勧告されていることだ。その黄色いトウモロコシ

はつい最近開発され、ビタミン A を含んでいる。もし君が、白いコメより多くの栄養を含んでいる黄色い米を食べるように、政府から強く勧められたら、どんな気がしますか。

羨望よりも、あなたは、ザンビアの、その地での食料事情についてもっと真剣に考えるべきだ。私たちは、この日本で、たくさんの種類の食べものを食べるので、健康への害もなく白いトウモロコシを食べることができるんだ。ザンビアの人々が、仮に、たくさんの種類の食べ物を我々のように手に入れることが可能であれば、ビタミン A の摂取を補うことができるだろうし、健康でいることができるだろう。また、主食を変えなくても良いだろう。

■ Closing Dialogue

T: 「子どもたちの失明を防ぐのに役立てようと、彼らがビタミン A を多く含んだ新しい種類のトウモロコシを開発した」という部分を聞いたときに、ザンビアの食糧事情の実態をもっと良く察することができるべきだった。

E: そうだよ、テツ。パッケージは「収穫高、水分要求量、種の値段が、白いとうもろこしと同じだ」と伝えていた。この部分が、収穫するための水や種のことを気にしなければいけないことを示唆しているよ。日本ではどうだい？

T: その通りだ。私たちがとても恵まれた状況にあることを認識して、そのことを幸せに感じるべきなんだ。正直に言うけれど、値段や環境への影響など、実際考えることなく、北海道のジューシーなトウモロコシを味わうことに、よく耽っていたよ。

E: その通りだ。JICA のホームページを見れば、あるいは、同様の情報源を見れば、ザンビアについてもっとわかることでしょう。このサイトの PDF ファイルにはいくつかの URL がみなさんの参考のために掲載されています。

T: 見てよ。そのサイトを見つけた。それによると、ザンビアでは、65%の人々が1か月1ドル以下の収入で暮らしているとか。

E: それは役立つ情報だね、テツ。みなさんも、これらの URL がとても役に立つことがお分かりになると思います。

T&E: ではみなさん、また次回！

※ぜひ、以下の URL にアクセスしてみてください。ザンビアについていろいろなことがわかりますよ。

●非営利ボランティア団体「Imagine」

<http://www.imagine-edu.org/jp/programs.html>

●JICA・ザンビアでの代表的なプロジェクト

<http://www.jica.go.jp/zambia/activities/index.html#outline>

●外務省・資料「ザンビア」

http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shiryo/kuni/11_databook/pdfs/05-18.pdf

●UNdata「ザンビア」

<http://data.un.org/CountryProfile.aspx?crName=ZAMBIA>

★講師陣プロフィール★

◇中西 哲彦 (Tets Nakanishi)

日本福祉大学国際福祉開発学部准教授、アルファ英語会顧問、NPO 愛知善意ガイドネットワーク理事。

愛知教育大学出身。三重県立高校、大手英語学校を経て、現在、小学生～社会人まで幅広い層を対象に英語を指導している。英検セミナー派遣講師として各地の特別授業や英語教育セミナーにて活躍。2007 年度まで、5 年間にわたって三重県英語教員集中研修講師も務めた。

◇エドワード・スクラグス (Edward Scruggs)

テネシー出身。比較文学の分野で博士号、音楽の分野で修士号。

翻訳、英語教授に大活躍し、現在、椋山女学園大学国際コミュニケーション学部准教授を務めるほかアルファ英語会（津市）アドバイザーとしても活躍中。